

くらしの 情報館

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/
☎=問い合わせ先
内=内線番号
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎21111/Fax22234
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

募集

こみねつと（市循環バス）車内広告

- 掲載車両 南循環（ノンス トップバス）
- 枠数・規格 12か所／縦297mm×横420mm（A3サイズ）
- 掲載料 1、000円（1か月）※制作費は申込者負担
- 掲載期間 10月～平成26年9月（12か月間）
- 募集開始日 9月2日（月）から ※規定数になり次第締め切ります。なお、掲載位置の

市職員採用試験

《平成26年度採用（平成26年4月1日以降）》

【大学卒程度（後期試験）】
●職種・採用予定人員
行政事務 6人程度、土木 2人程度
●資格 昭和54年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方（学歴不問）。
※大学卒程度（前期試験）を受験した方は、申し込むことはできません。
●第一次試験日 10月20日（日）
●申込受付期限 9月20日（金）まで

【民間企業等職務経験者】
●職種・採用予定人員
行政事務 4人程度
●資格 昭和49年4月2日以降に生まれた方で、平成25年3月末日現在において民間企業等での職務経験を5年以上有する方（学歴不問）。
※民間企業等での職務経験には、会社員、公務員、団体職員、自営業者、パートタイマー等として、週30時間以上の勤務を1年以上継続して就業していた期間が該当します。
※職務経験が複数ある場合は通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事していた場合は、いずれか一つの職歴に限りま。す。
※大学卒程度（前期試験）を受験した方も、申し込むことができます。
●第一次試験日・申込受付期限
大学卒程度（後期試験）と同じ

【その他】
※受験案内および申込用紙は、本庁舎総務課および各庁舎総務課で配布しています（試験方法など詳細は受験案内をご覧ください）。
※郵送での申し込みは、当日消印有効です。
※第二次試験は、第一次試験の合格者を対象に実施します（日時および場所は別途通知します）。
☎本庁舎総務課 内2314

「高齢者・障害者の人権あしん相談」強化週間

9月9日から15日は「高齢者・障害者の人権あしん相談」強化週間です。身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障害者の抱える人権問題について、人権擁護委員と法務局職員が電話相談に応じます。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

●日時 9月9日（月）～15日（日）
なお、強化週間以外でも相談に応じます（平日のみ）。

白河まちなか逸品めぐりツアー

●日時 9月28日（土）／午前11時～午後2時
●定員 20人 ※先着順
●参加料 1、000円（昼食代込）
●申込期限 9月25日（水）まで
※コースは当日発表します。
●申し込み・問い合わせ先
白河商工会議所 ☎3101

サンライズびがしフエスティバル 2013フリーマーケット出展

11月3日（祝）に行われる「サンライズびがしフエスティバル2013」のフリーマーケット出展者を募集します。詳しくはお問い合わせください。
●会場 東風の台運動公園（東釜子）
●区画数 37区画（2.7m×4m）※規定数になり次第締め切ります。
●出店料 無料
●申し込み・問い合わせ先
同実行委員会事務局（東庁舎

点訳奉仕員養成講座

●日時 10月10日（木）～11月14日（木）（毎週木曜日 計6回）
／午前10時～正午
●会場 マイタウン白河2階 レンタルルーム（本町）
●内容 点字の読み書き、点訳の規則およびパソコン点訳の初歩

パソコン教室

《夜間中級講座（3級試験対応）》
●日時 10月28日（月）～12月6日（金）（毎週月・水・金曜日）
／午後6時30分～8時30分
●会場 市産業プラザ人材育成センター（中田）
●受講料 1万円
●内容 ワード、エクセルの活用

案内

●定員 20人 ※先着順
●申込開始 10月1日（火）から
●受付時間 午前9時～午後5時 ※平日のみ
●申込方法 受講料を添えて、センター窓口へ直接お申し込みください。
☎同センター ☎23512
10月9日（水）・30日（水）、11月8日（日）

からだスッキリ教室

太り気味を改善するための教室を開催します。
●日時 9月13日（金）・20日（金）、10月9日（水）・30日（水）、11月8日（日）

草木（じみ）の出し方

クリーンセンターでは、草木等の焼却灰から検出されるセシウム濃度が基準を超える場合があります。特に草に土がついたまま焼却すると高い濃度が検出されますので、土を落とし乾燥させてから集積所に出してください。また、セシウム濃度が基準を超えた焼却灰は、外部に運び出すこ

秋の全国交通安全運動

9月21日～30日
《運動のスローガン》
夕暮れは 気をつけ 落ちつけ ライトつけ
《運動の基本》
子どもと高齢者の交通事故防止
《運動の重点》
①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
③飲酒運転の根絶
☎本庁舎生活環境課 内2162

ふるさと白河表郷まつり

●日時 9月22日（日）／午前10時～午後5時 ※雨天決行
●会場 表郷総合運動公園（表郷番沢）
☎同実行委員会事務局（表郷庁舎事業課内） ☎24785

「木造住宅耐震診断者派遣事業」による支援

市では、耐震診断等を行う建築士を派遣する「木造住宅耐震診断者派遣事業」を実施し、耐震化対策を支援します。
●募集戸数 4戸 ※先着順
●募集期間 9月9日（月）～10月31日（木）
●対象住宅 次の要件をすべて満たす、市内に建てられている木造住宅
①所有者が自ら居住する専用住宅または併用住宅
②昭和56年5月31日以前に着工された戸建て住宅
③木造住宅
④過去にこの事業による耐震診断を受けていない住宅
●個人負担額 8、000円
●申し込み・問い合わせ先
本庁舎建築住宅課 内2265

案内

しらかわスポーツフェスティバル

●日時 10月14日(祝)／午前10時～午後2時30分(午前9時30分受付開始)

●会場 中央体育館(北中川原)

●参加料 無料

●種目 ストラックアウト、輪投げ、体力測定など

《ファミリースポーツデー》

10月14日の体育の日は、次の施設が無料で利用できます。

▽国体記念体育館 ▽しらかわの森スポーツ公園テニスコート ▽各市民体育館 ▽表郷総合運動公園体育館 ▽大信総合運動公園トレーニング

センター・テニスコート ▽東風の台運動公園体育館・テニスコート

●無料開放時間 午前9時～午後4時

●本庁舎生涯学習スポーツ課 内2385 / 中央体育館 ☎28971 / 各庁舎教育振興課 表郷 ☎4782 大信 ☎3976 東 ☎3146

まちかど伝言板

にっぽん縦断二こる旅

にっぽん縦断二こる旅(9月23日からNHK・BSプレミアムで放送)では、北海道をスタートし、皆さんからのお手紙でルートを決めながら愛知県を目指します。番組では、市内の忘れられない場所や風景にまつわる手紙を募集します。詳しくはお問い合わせください。

●応募期限 10月21日(月)必着

●応募方法 住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所とエピソードを明記のうえ、番組ホームページかFAX、またはお手紙でご応募

ください。

●申し込み・問い合わせ先 NHKふれあいセンター ☎057010661066 / FAX 031046511327 / 〒150-8001 NHK「二こる旅」係 / ホームページ <http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>

司法書士無料法律相談

土地・建物や会社の登記のほか、遺産相続や少額の貸金・借金を巡るトラブル等の法律相談をお受けします。また、土地家屋調査士による土地の境界や測量・分筆、建物の新築・増築等の登記の相談も併せて行います(秘密厳守)。

●日時 9月29日(日)／午前10時～午後3時(時間予約可能)

●会場 市産業プラザ人材育成センター(中田)

●福島県司法書士会白河支部(鈴木司法書士事務所) ☎28967

第11回びゃっこい村手づくり絵本展作品募集

びゃっこい村手づくり絵本展の作品を募集します。詳しく

くはお問い合わせください。

応募作品

▽テーマ部門(審査対象) お米と野菜 ▽自由制作部門(審査対象外) ※未発表の作品が対象です。大きさ、ページ数は問いません。

●応募期間 9月20日(金)～10月25日(金)

●びゃっこい村手づくり絵本実行委員会 藤田 ☎0801555717072

津本陽講演会

●日時 9月26日(木)／午後6時30分から

●会場 市立図書館地域交流室(道場小路)

●内容 会津に伝わる武道の

奥義

入場料 500円

●(財)立志塾 ☎21427

自然派料理教室

●日時 9月26日(木)／午後1時～4時

●会場 西郷村保健福祉センター調理室(西郷村小田倉)

●内容 豆乳のクリームコロッケ、具だくさん汁、玄米ご飯、季節のデザート

●講師 丸山武彦氏

●定員 20人 ※先着順

●参加料 無料(材料費1,000円)

●申し込み・問い合わせ先 NPO法人しらかわ市民活動支援会 ☎7595

《動物愛護週間》

9月20日から26日までは「動物愛護週間」です。人と動物が共に生きていける社会の実現には、飼い主のモラルとマナーが必要です。

●守ってほしい5か条

- 1、動物の習性等を正しく理解し、最後まで責任を持って飼いましょう。
- 2、人に危害を加えたり、近隣に迷惑をかけることのないようにしましょう。
- 3、むやみに繁殖させないようにしましょう。
- 4、動物による感染症の知識を持ちましょう。
- 5、盗難や迷子を防ぐため、所有者を明らかにしましょう。

《犬の登録と狂犬病予防注射》

生後91日以上の子犬は、生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射を実施することが法律で定められています。そのため、飼い犬の登録を行っている場合は、本庁舎生活環境課または各庁舎市民福祉課で必ず登録をしてください。

また、狂犬病予防注射を受けていない場合は、最寄りの動物病院で受け、本庁舎生活環境課または各庁舎市民福祉課で注射済票の交付を受けてください。

●本庁舎生活環境課 内2165 / 各庁舎市民福祉課 表郷 ☎2113 大信 ☎3974 東 ☎2113

住宅・土地統計調査

総務省では、10月1日時点での「住宅・土地統計調査」を実施します。

この調査は、住宅・土地に関する最も基礎的な調査で、住生活関連諸施策などを立案するための大切な資料となります。

9月下旬より、調査対象に選ばれたお宅へ統計調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

●本庁舎企画政策課 内2327



市長の手裡え帖
白河市長 鈴木 和夫

『谷文晁は何者!?』

先頃都内で生誕250周年を記念し、谷文晁展が開かれた。タイトルは「この絵師何者!?」。文晁は江戸後期の大人気絵師である。正統の狩野派から出発し、中国や西洋の技法をとりいれ、折衷様式を大成させた。画域も山水画・人物画・風景画・仏画と広く、また驚くほど多くの作品を残している。しかし、歌麿や北斎のように、これぞ「文晁」という強い印象に欠ける。

祖父・父は御三卿のひとつ田安家に仕え、文晁も家臣となる。この縁で、当家に生まれ白河藩の養子となった、松平定信のお抱えとなる。経済的な安定に加え、絵や歌を愛する教養人定信と波長があう。画人として誠実に恵まれた環境にあった。長屋暮らして、貧窮のうちに大業をなした北斎との違いは際立つ。その人となりはどうか。御用絵師のお堅いイメージからはかなり遠いようだ。朝早くから超人的な早業で仕事をこなす。夜は吉原や料亭に繰り出す。大知識人から狂歌師・戯作者まで幅広い人脈を持つ。子ども・妻・妹も画人で、文晁を中心に「谷ブランド」をつくる。買い求める貴人や役者を自ら応接する。文晁と名のつく酒もあった。すべてを肥しにし、商才にもたけ、如才のない花形絵師だった。

自宅から富士山が見えたことから「写山楼」と称した塾には多くの門人が集まった。しかもここから著名な画家が

生まれた。特に肖像画家としても、海外に国を閉ざす危さを憂えた警世家としても知られる渡辺華山は、文晁の厚い愛情を受けた。文晁は優れた教育者でもあった。

文晁にとって定信との出会いは幸運だった。身内意識に加え、文化を愛する同好の士でもあった。定信の庇護のもと大輪の華が開く。特に定信は、古代からの文化財保存に熱心。命を受け、文晁は全国の古社や旧家に伝わる文化財を調査し、これを模写し腕をあげる。「集古十種」として残る。またこの頃は、外国船が交易を求め出没。定信は、海防のため相模・伊豆沿岸を巡視し、その地形を描くよう命ずる。地理図というより、遠近法や陰影法を駆使し、旅先のひとこまを活写した風景画の名作となった。「公余探勝図」である。

白河との関係も深い。文晁は少なくとも2回白河に足を運んでいる。小峰城の一角にアトリエ「小峰山房」を構え、三の丸内庭園や奥州紀行の折の松島などを描いている。白河といえはだるま。眉やひげに松竹梅、鶴亀が描かれ優しく上品な顔立ちは、いつ見てもほっとする。白河の繁栄を願う定信の命で、文晁がだるまの顔を描き手本に与えたことに由来するとされている。日本一縁起のいいだるまの恩人、文晁先生に感謝。

展示会に市内大統寺所蔵の「仏涅槃図」が展示された。1802年住職の依頼により描く。要した絵具や表具代は10両(100万円) 余り、謝礼は2両(20万円)。大店の商家を主に60名程の信徒でまかなった。入滅した釈迦のまわりに、弟子をはじめ動物までが囲み嘆き悲しむ。ことに巨体をのけぞらし嘆く象や獅子が目をは

く。中天にまっかな月が浮かんでいるのも印象的。仏画ではあるが、風景画としても十分鑑賞できる。

文晁の人脈は興味深い。「権力に近い」絵師としては、驚くほど多彩な人々と交流している。特に目をひくのは、政治や社会を風刺する「権力から遠い」人物との交わり。機知のきいた言葉と巧みな絵で、お上を皮肉り笑いとばした山東京伝。「世の中に蚊ほどうるさきものはなし ぶんぶ」といひて夜もねられず」と寛政の改革を批判した大田南畝ら。京伝は手鎖の刑を受け、南畝は難を恐れ筆を折る。

文晁の立場にいれば、通常は彼らと距離を置く。しかし文晁は意に介さない。まず、保身の意識が薄い。仕事好き・人好き・好奇心旺盛な先生には、相手の立ち位置を頓着するような思考回路は、持ちあわせていないようだ。定信も「困ったやつよ」と思いながらも目をつむっていたのではなかったか。さらには、性格が極めて鷹揚。清濁あわせ呑むというより、来る者拒まず。誰であれ、共通のテーマで話が弾めば、我が良き友となる。また信じたこと、求められると自分の絵でなくても落款を認めた。写山楼では、文晁印が自由に拝借できる状況にあり、文晁作として売り捌く弟子もいたとか。当時から相当の偽物が出回っているといわれたのは、この辺に起因するのかもしれない。

展示会を担当したのは二人の女性学芸員。彼女らは、文晁をこう評する。多くのひととの出会いで作風が変わり独自の流派をつくった。お堅いどころか、時代の先端をいくはじけた面白い人と。文晁先生は、一筋縄ではいかぬ懐の深い御仁のようだ。